



滝田医院ニュース

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字細浦77番地 滝田医院
電話0192(29)3108 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・リハビリテーション科

日本内科学会認定内科専門医 ・ 日本循環器学会認定循環器専門医

第10号

発行日 2005(平成17)年12月15日

インフルエンザ予防注射をめぐる誤解

目次:

インフルエンザについて	1面
感染予防とは?	1面
診察室から	2面
内科専門医	2面
随想	2面

今年も残り少なくなりました。皆様も慌しくお過ごしのことと思います。いろいろなニュースのなかで、「新型インフルエンザ」という言葉を耳にするのも多いでしょう。

新型インフルエンザとは鳥インフルエンザなど新しいインフルエンザウイルスが「変異」して人から人へ感染するようになる状態を指します。現在は鳥インフルエンザは外国で鳥から人への感染がごくわずかに見られているだけです。したがって「新型インフルエンザ」の実体はなく、あくまで、警戒すべき対象と考えられています。

新聞やテレビは大げさに騒ぎすぎて国民の不安感を煽っている様にも見受けられます。これらマスコミの報道の影響で、今シーズンは特にインフルエンザの予防注射を希望する患者さんが増えました。

当院ではすでに予約を締め切っています。実際、卸し問屋さんから品物が入ってこない状況ですので、ご容赦下さい。そもそも、予防注射という

ものは、実体のあるウイルスに対して製造するものです。今の注射はあくまで従来型のインフルエンザのうち今年流行すると予測されるものに効くものです。つまり実体のない「新型インフルエンザ」には効きません。この辺を誤解されている方が接種済みの患者さんの中にもいらっしゃいますので申し添えておきます。また従来型インフルエンザへの予防注射の効果も100%完全な物ではありません。

したがって、予防注射をすでに受けた方も安心して一般的な感染予防を心がけましょう。予防注射できなかった患者さんも悲観的になる必要はありません。



年末年始休診のお知らせ

年末は

12月29日(木曜日)午前

中まで診療します。

年始は

1月4日(水曜日)から、

通常診療します。

ただし水曜日ですので午前中

のみの診療です。

冬のあいだ感染予防どうすればいいの?

上の欄で予防注射をした人もしない人も、一般的な感染予防をしましょうと書きました。では一般的な予防ってどうすればいいのでしょうか。

皆さんは病気を治しに病院に来ます。しかし病院には病原菌を持った患者さんがいっぱいいます。病原菌は人間の手を介して、鼻や口、耳から体内に入ります。だから予防のためには病院にいる間、自分の顔より上に手を持っていかないことが大事です。人間は無意識のうちに自分の髪の毛を撫でたり頬杖をついたり鼻の頭に手をもっていたりします。これを少なくとも病院にいる間は避けましょう。そして帰宅したら水道水で手洗いとうがいを十分にやりましょう。これは

「ユニバーサル・プレコーション(一般的な感染予防法)」として医療従事者の間では熟知されているやり方です。

また、自分の病原菌を他人にうつさない思いやりも必要です。家族の中では充分注意するのですが病院に来るとおどろきになってしまう方が多いように見受けられます。

空気感染する病原菌は特殊な菌に限られているので、待合室に一緒にいるだけで菌をばら撒く心配はありません。しかし咳をしたり、会話したりした時に唾液や痰、鼻水が相手の体内に入ってしまう可能性があります。どうか、多少窮屈でもマスクをする思いやりをもってください。

